

ひらりにゅーす

地域通貨事務局
〒573-0042
枚方市村野西町5-1
サブリー村野2F

「ひらり」の使用期限、平成19年3月末まで延長!

地域通貨「ひらり」の使用期限が、平成19年3月末まで延長されました。「ひらり」の仕組みは今まで通りですので、引き続きよろしくお願いいたします。事務局に登録された会員数は既に130名に達し、「ひらり」発行枚数も7000枚を超えました。個人と個人の助け合いのお礼としてだけではなく、ふれあいフリースクエア、菅原東校区コミュニティの自治会活動への参加者、ひらかたNPOフェスタ2006におけるボランティアスタッフなどへのお礼として、「ひらり」が利用される場面が多様化してきました。

そして、ご協力いただいている4商店街では11月現在、約210

0枚の「ひらり」が利用されました。このように「ひらり」を利用することで、地域のコミュニティやNPOの活動など、地域の中に助け合いの輪が広がっていきよう、これからもPR活動を進めていきたいと思っております。

また、現在お持ちの「ひらり」の裏には、有効期限「平成18年3月末日」または「平成18年10月末日」までとなつていますが、その「ひらり」も引き続き利用できます。

定着してきたことが窺える盛況振りでした。ひらり事務局のブースでは「ピン立てゲーム」を実施し、終日多数の人がゲームを楽しんでいました。また、説明用パンフと本紙を配布して来場者に「ひらり」のPRをすることができました。そして570枚もの「ひらり」が模擬店やバザーなどで使われたことは、このフェスタが「ひらり」利用の場として貴重なイベントでした。

ひらかたNPOフェスタ開催

市民の関心高まり、来場者大幅に増える

10月22日(日)、「第5回ひらかたNPOフェスタ」がサブリー村野で開催されました。開会式では、枚方市役所の市民生活部・高井部長から「すべてを行政で解決することができない現状において、地域を支える市民パワーを結集し行政や企業とともに一丸になって取り組んでほしい」とフェスタ開催を契機とする市民やNPO活動に対して期待を込めた挨拶がありました。

今年に参加団体は、地域通貨「ひらり」などの市民活動団体をはじめ市内のNPO法人、市役所とその関係機関、そして関西電力や大阪ガス、全労済など58団体を数え、昨年の51団体を上回りました。展示コーナー、模擬店、バザーなどには各団体が出展し、野外ステージでは和太鼓の演奏、太極拳の演武、若者によるバンド演奏

など多彩な出し物が繰り広げられ、会場は終日賑わいました。来場者数は昨年の1900人から約2800人へと大幅に増え、このイベントが市民に浸透した。

など多彩な出し物が繰り広げられ、会場は終日賑わいました。来場者数は昨年の1900人から約2800人へと大幅に増え、このイベントが市民に浸透した。



ゲームに夢中の子どもたち

ギターでリハビリに挑戦

「ひらり」で広がる人の輪

9月下旬、ひらり会員の高垣紀子さんから「ギターを習いたい」と事務局に電話がかかってきました。早速、事務局のコーディネーターは「ギターサークル枚方」所属のひらり会員・阪本公代さんに連絡して両方の日程を調整した結果、10月17日(火)に訪問することが決まりました。

当日、阪本さんと同サークルの入江昭寛さんの2人が午前11時に高垣さん宅を訪問。子どもの頃に琴を習った高垣さんは、今は腰痛で座ることができないため、好きな弦楽器の音色を楽しむことを諦めていたそうです。そんな矢先、知人から「座らなくてもでき、そして指のリハビリにもなる」とギターをプレゼントしてもらいまし



ギターに挑戦する高垣さん

た。しかし、琴は弾けてもギターは皆目わからない高垣さんは「その知人へのお礼にせめて『故郷』の1曲を弾きたい」「友達と歌う時に伴奏をしたい」という想いで、事務局に連絡をしてきました。

かつて身体障害を水泳やパソコンで克服してきたこともあり、今回のギターへの挑戦意欲も満々です。阪本さんからギターの弦の機能、弾き方などを教えてもらおうと、その表情はたちまち生き生きとして楽しそうに聞き入っていました。琴の経験があるだけに理解も早く、指の動きもスム

ーズ、始めてギターに触れたとはとても思えないほどです。「樹海から富士が見えたような気持ち。できなかったことが悔しかったので本当に嬉しい」と大喜びの高垣さん、阪本さんに感謝の言葉を繰り返していたことが印象的でした。

最後に高垣さんから阪本さんと入江さん「ひらり」がお礼を込めて手渡されました。今後は2人の間の話し合いで進めてもらうことにして、「ひらり」によって、ひとつの新しい出会いが生まれたこと、そしてハンディキャップを克服する手伝いができたことにスタツフもやりがいを感じながらその役目を終えることにしました。

草取りのボランティア募集中

除草剤を使わない穂谷の畑で

穂谷で無農薬・有機栽培に挑戦する上武治己さんが畑の草取りのボランティアを求めています。

は、ひらかた環境ネットワーク会議のごみ・エネルギー部に所属してごみの減量に取り組んできたことです。「枚方市のごみの半分を占める生ごみを堆肥にして農業に使えば、一石二鳥の効果が得られる」と、熱い想いを上武さんは語ってくれました。自らその可能性を実証しようと、給食の残りからできた堆

肥も利用しながら、無農薬・有機栽培をスタートさせました。

現在、大阪府の「大阪エコ農産物」(農薬の使用回数、化学肥料の使用量が府内の標準的な使用回数・量の半分以下で栽培される農産物)の認証を受けていますが、実際には農薬や化学肥料をなるべく使わずに野菜を栽培しています。しかし、除草剤を使わないため

三面へ続く



雑草に覆われたニンジン畑

協賛店訪問(1) 《丸天酒店》

「ひらり」が気軽に使えます

現在、市内の「ひらり」協賛店は4商店街162店舗。ところが会員が協賛店で買い物をする機会は決して多いとはいえません。そこで、もっと「ひらり」を使えるようにと、協賛店の紹介を企画しました。紙面の都合上、すべてのお店を紹介することはできませんが、会員の「ひらり」使用のきっかけにつながればと思います。

第1回目は、牧野駅前商店街の丸天酒店。

京阪牧野駅から2分ほど歩くと、右側にインパクトのある赤い丸に「天」の看板が目飛び込んできます。お店に入ると、気さくな店主の小野夫妻が迎え入れてくれました。店内の明るい照明は、化粧品店のような雰囲気を感じさせてくれます。入口正面では、酒類にこだわらず今話題の商品や売れ筋商品を陳列してお客様にホットな情報を提供しています。ここはお勧めのコーナーです。まずチェ

ックしてみてください。メインのお酒は、地元密着の店だけに顧客ニーズを把握した商品が整然と並び、しかも売れ筋商品を目線の高さに配置して選びやすく取りやすい気配りがしてあります。酒店ですが、調味料や清涼飲料水など幅広い品揃えは、お酒を飲まない人でも気兼ねなく買い物ができます。また、店奥には茶釜が用意されており、ここでは地域の人たちがお茶をいた

だきながら会話を楽しむ光景が見られました。



丸に天の看板が目を引く丸天酒店

店頭販売のほかに配達にも力を入れており、その際には、高齢者世帯の見守りも兼ねてきめ細かく巡回して

二面からの続き

に畑では草取りをしてもらうという状況です。無農薬・有機栽培を継続するには何よりも草取りが急務とのこと。主に環境ネットワーク会議の会員の応援を得ているものの、それでは追いつかないのが実情です。「除草剤を使え

いるそうです。「65歳以上人口が全国平均より高い30%弱を占める

ば簡単にきれいな畑にすることができると、無農薬栽培を目指している限り、除草は人手に頼らざるを得ない」と上武さん。ということで、畑の草取りボランティアを募集していただきます。日程は自由、時間は1回当たり3時間ほど、できるだけ多数の人の応援をお願いしたいとのこと。そして、

牧野地区では、大切な役割です」と店主。このように丸天酒店は、地域の人たちとのコミュニケーションに積極的に取り組んで地域密着型小売店として、その存在感を示しています。

なお、丸天酒店では「ひらり」の使用枚数を制限していません。同店をよく利用している原田真次さん(楠葉在住、「ひらり」中国語の会)講師)が「お店の人が『ひらり』をよく理解していて、初め

お礼は「ひらり」をお渡します。今後は「ひらり」でその無農薬・有機野菜を購入できるようにするそうです。ごみ減量化と結びつけたこの試みを成功させるためにも、ひらり会員に限らず多数の応援をお願いします。なお、ボランティアに応募する場合は事務局までご連絡下さい。

て使った時の印象がひじょうによかった」というように、ここでは気軽に「ひらり」を使って買物を楽しむことができます。ぜひ「ひらり」をご利用下さい。

- ☆「ひらり」協賛店舗数☆
- 牧野駅前商店街…25店
- 宮之阪商店街…61店
- 長尾台商店街…39店
- 牧野本町商店街…37店
- (2006年11月30日現在)

地域通貨「ひらり」とは…

「ひらり」はちよつとしたお手伝い(サービス)をしてもらった時に「ありがとう」の気持ち込めて相手に差し上げる地域限定の通貨です。

「ひらり」の会員になると、ちよつと何かをしてもらいたいことや、逆に誰かに何かをしてあげたいことがある、事務局がそれぞれの依頼をコーディネートします。ちよつと

したお手伝いで「ありがとう」と言ってもらえたら、それはとても素敵なことだと思いますか。

あなたの手元に届いた「ひらり」をどう使うか、それはあなた次第です。「ひらり」と一緒にお渡しするサービスメニューからあなたが頼みたいサービスを探してください。そして、自分にも何かできることがないかを考える

ひらり会員募集中

地域の人のちよつとつながりを広げたいとお考えならば、地域通貨「ひらり」をご活用下さい。

「ひらり」の使用には会員登録が必要です。あなたの「できるこ

♪ ☆ ♪ ☆ ♪

てみて下さい。たくさんの方が「ひらり」を使うことよって地域における人と

協賛店で使えます

さらに、「ひらり」は、4つの商店街(牧野駅前、牧野本町、宮之阪、長尾台)の入口に写真のステッカーが掲出されている小売店

人とのつながりが広がり、そして、地域活動やボランティア活動が活発化していくことを地域通貨「ひらり」は願っています。

☆ ★ ☆

で買物物ができます。

ただし、裏書のある「ひらり」だけが使うことができまので、ご注意ください。また、「ひらり」1枚につき10



協賛店のステッカー

0円が値引きされます。1回の使用枚数はお店によって異なりますので、利用の際にお尋ね下さい。

お願い

現在、事務局では左記のお手伝いをしてくる人を探しています。「私でもできそう」と思ったら、ぜひ、ご協力をお願い致します。

★送迎 知的障害のある小学校1年生の男子を自宅から小学

校まで ◆場所：中宮方面 ◆日時：毎週金曜日の朝

★送迎 小学校1年生の女の子をバス停から児童会まで ◆場所：三栗方面 ◆日時：月、火、木のお昼過ぎ

★送迎 小学校1年生の女の子をバス停から児童会まで ◆場所：御殿山 ◆日時：

火曜日のお昼過ぎ ◆竹細工づくり 植木の知識がある人。竹のアーチ(芸術っぽいもの)を作りたい ◆場所：東船橋 ◆日時：随時

★庭掃除 80歳代の女性から庭の落ち葉などの掃除依頼 ◆場所：香里園町 ◆日時：随時

掲載記事を募集

「ひらりにゆーす」では、イベントやサークルの参加者募集、団体の活動情報、お店のPRなどの記事を募集しています。掲載料は「ひらり」でOK。掲載スペースと料金は応相談です。広告も募集しています。

発行：ひらかた地域通貨「ひらり」の会

〒573-0042 枚方市村野西町5-1 サプリ村野2F

TEL&FAX 072-840-2072

E-mail: chiikituuka573@yahoo.co.jp

URL: http://hirari.seesaa.net

